

2-7 地震が 起こったら ~地震への「こころのそなえ」~

地震が 起きたときに どう するか

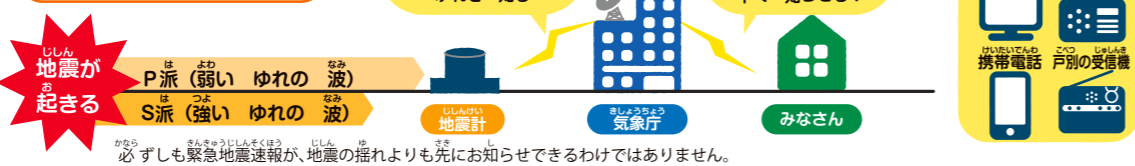
まずは 自分を 守る

- テーブルや つくえの 下に 入る ●家具や 窓ガラスから はなれる ●クッションや 本などで 頭を 守る

緊急地震速報

地震が 起きた ところに 近い 観測点で 地震が 起きたことを 感じて、すぐに 地震の 中心や 地震の 大きさ ゆれの 大きさを 自動で 計算して、大きな ゆれが 始まる 数秒前から 10数秒前にお知らせする しきみです。緊急地震速報が 出たら 身を 守ることを 一番に、どのような 行動が できるか、いつも 話し合っ ておいて ください。

緊急地震速報の ながれ



外に 出ているとき、こんなときは どうする

<p>人が たくさん いる 施設では</p> <p>考えずに 動くよ くれません。係の 人が 話します。係の 人の 話を きいて、おちついて 行動してください。</p>	<p>山や がけの 近くでは</p> <p>今より 上の 階へ</p> <p>地震が 起きたときは つや 石が 落ちたりします。注意してください。</p>	<p>道路に いたときは</p> <p>窓ガラスや かわらが 落ちてきます。カバンなどで 頭を 守り、広い 場所や 公園などに にけて ください。</p>	<p>仕事や 授業中のときは</p> <p>本棚や ロッカーが たおれたり、窓ガラスが われたりするので 気を付けて ください。</p>
<p>買い物のときは</p> <p>買い物の かごや カバンで 頭を 守りましょう。お店の 人が 話を しますので、守って ください。</p>	<p>エレベーターの 中に いたとき</p> <p>ボタンを ぜんぶ おして ください。ドアが ひらいたら すぐに おりて ください。</p>	<p>車を 運転しているとき</p> <p>道の ひだりに 車を とめて ください。エンジンを とめて ください。車の キーは 車に 置いたまま にして ドアを ロックしないで にけて ください。</p>	<p>電車に 乗っているとき</p> <p>つりかや 手すりに つかまって ください。係の 人の 話を きいて ください。</p>

家の中で こんなときは

<p>ねているとき...</p> <p>ふとんや まくらで 頭を 守り、家具が たおれて こない ところに かくれましょう。</p>	<p>ふろに 入っているとき...</p> <p>いそいで 動かないで、ドアや まどを あけて ください。</p>	<p>テレビを 見ているとき...</p> <p>重い 家具や 電灯の 下から はなれましょう。</p>
---	--	---

余震に 注意

「地震の ゆれが おさまったから もう 安全!」と 安心しないで 次に 起こる 地震に そなえる ことが 大切です。一度 地震があると あとからも 地震が 起こる ことが、あります。大きい 地震の あとは 数か月間、強い 地震が 起こることが あります。安心せずに 行動して ください。

地震が 起きてから 1,2分

地震が 起きてから 3分

地震が 起きてから 5分

地震が 起きてから 10分

ゆれが おさまったら 火を 消して ください

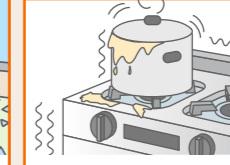
- くつを はいて ください。
- ドアを あけて ください。
- 火が 消えているか
- ガスが とまっているか 確認して ください。
- 家族が 無事が 確認して ください。

くつを はいて ください



ガラスが われています。 気を付けて ください。

火元の 確認



ガスの 元栓を しめて ください。 電気の プレーカーを きって ください。

家族の 安全を 確認



災害用伝言ダイヤル(171)、 災害用伝言板(Web171)などで 家族の 安全を 確認して ください。

となりや 家の 近くの 安全の 確認

- すぐに 外に 出ないで ください。家の まわりを よく 見て ください。
- となりや 近所の 家の 人に 声を かけて ください。
- 火事が 起きていたら 消すのを 手伝い ましょう。
- 次に 起きる 地震に 気を付けて ください。



ラジオなどで 正しい 情報を 聞いて ください

- 正しい 情報を もらって ください。
- 災害が 起きたときに 集まる 場所で 無事か どうかについて 話しをして ください。
- こわれた 家が あったり 大きな 石が 落ちたり して あぶないときは にけて ください。

正しい 情報を 知り ましょう

テレビや ラジオで 正しい 情報を 確かめて ください。

災害が 起きたら 集まる 場所に 行きましよう

- テレビ・ラジオ
NHKなどの データ放送や ラジオで 災害の 情報が 放送されます。
- 防災行政無線、お知らせをする 車
戸別受信機や お知らせをする 車で 急ぎの 情報を みなさんに お知らせします。
- 緊急速報メール
急いで 知らせないと いけない 情報は、 携帯電話(スマートフォン)に メールで とどきます。(ドコモ、au、ソフトバンク、楽天)
- しらしが(しらせる 滋養 情報 サービス)
災害から いのちを 守る 情報が メールや LINEに とどきます。

協力して 火を 消したり、人を 助けたりする 活動

- 協力 しあう ことが 大切です。
- こわれた 家には 入らない。
- まちがった 情報で 行動しない。

地震が 起きたあとの 生活

- 飲み水や 食べものは、 保存しているものを 使います。

地域の みんなで 助け合いましよう



地震が 起きたときを 読んだら 裏表紙の 私の 家の 防災計画 [地震が 起きたとき]を 作りましよう。

あなたと 家族を 守るために

地震が 起きたとき

台風や大雨が 来たとき

わたしの 家の 防災計画

あなたと 家族を 守るために

地震が 起きたとき

台風や大雨が 来たとき

わたしの 家の 防災計画